

だいせんの偉人先人たち

かとう ちょうたろう
加藤 長太郎

【分類】 政治

【生没年】 1864年 ~ 1926年

(文久4年) (大正15年)
元治元年



豊岡村役場ノ全潰

六郷地震により豊岡村役場は全壊
(震災予防調査会報告 第77号より)

大仙市豊川の旧家に生まれる。幼い頃から聡明であり、人一倍勉強に勤しんだ。25才の時、その才能を認められ豊岡村役場書記となり、衰えていた村政の立て直しのため改革を率先した。30才となると村の中心人物として収入役となり財政再建にあたった。1896年六郷地震により村全体が大きな被害を受け、その復旧のため村長等と力を合わせて先頭になって復興に尽力した。翌年、助役となり、1903年には39才で村長となった。信用組合（今の農協）を作り人々の経済への支援や小学校を整備し教育の振興に努めた。六郷地震からの復興を目指し、村人には温かい心で接し、村の産業や経済の道を開いた功績は大きかった。晩年は村に残る古くからの記録をまとめ、保存することに尽力した。

出典 『先人の歩み通巻第4巻』1982、大曲市仙北郡校長会／編
『震災予防調査会報告 第77号』